

緑ヶ丘通信

発行 / 愛媛県立野村高等学校

2022
No.209

= 令和4年 4月27日 発行 =

<http://nomura-h.esnet.ed.jp>

ご挨拶

校長 山下 和宏

私は、創立77年を迎える歴史と伝統のある野村高等学校に赴任することになり、身も心も引き締まる思いがしております。

本校は、家畜(動物)と触れ合うことのできる愛媛県唯一の畜産科を設置していること、全国の農業高校や地域のモデルになる最新の施設設備が整備されていること、県下全域から入学生を受け入れ、将来の農業スペシャリストを育てていることを知り、ただただ驚くばかりです。また、農業校舎1階にある農具室には、「農具は、農民の魂である」という言葉が掲げられており、農民は農耕の苦楽と共にたくましく生きてきたという精神が、脈々と生徒の心に継承されていると強く感じています。

我が校の生徒たちは、明るく元気で活気のある若者ばかりでうれしく思います。先日の部活動紹介後に普通科の1年生が、「新しい風を野村高校に吹き込みたい。」と、自分たちの時代に新しい歴史を本校に刻みたいとの思いを堂々と話す姿に感動しました。また、放課後に思いっきり汗を流している生徒が多いことに驚いています。

私は、我が校の生徒に大きな夢を持って自分に挑戦してほしいと思っています。夢は大きければ大きいほどいい。自分の人生を自分の力で創造するには、若いときに描いた夢の大きさ、目標の高さが大切だと考えます。伸びしろのある我が校の生徒は、その夢を叶えることのできる資質と能力を持っていると強く思います。しかし、毎日の地道な努力以外に人生の近道はありません。

「夢に挑戦」するに当たり、子どもの心に灯をつけて、やる気にさせるには、教師も保護者も、ほめて、励ますことが大切です。努力の過程や動機等に目を向け、物事の考え方、意思の強さ、他への思いやり、積極性、精神的な強さ等、その子どもの人間性や生き方に繋がるものを「ほめる」ようにしたいものです。

我が校の生徒が、自信と誇りを持ち、心豊かで力強く未来を拓く若者となることを願い、PTAの皆様と共に頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。



野村高 カレンダー

月日	曜	行事内容
5/6	金	公務員模試 悩みの調査 体験カルチャー教室
7	土	PTA 総会(書面開催) 一年生夏服引き渡し日
10	火	中間考査発表・家庭学習時間調査 面接習慣(短縮授業) 農ク第2回奉仕活動
11	水	尿検査予備日(最終)
12	木	人権・同和教育ホームルーム活動 3年第1回校内就職模試(国、英)

月日	曜	行事内容
13	金	3年第1回校内就職模試(数、社、常) 1年生ドコモケータイ安全教室
17	火	中間考査(20日まで)
20	金	防災退避訓練 3年6月進研大学入学共通テスト模試 単車通学生講習会(宇和教習所)
26	木	内科検診(3年)
27	金	77デザイン競技県大会(伊予市) 第1回実用英語検定(一次) 基礎力診断テスト活用の学習会(1年)

～4月から本校に赴任された先生方からの言葉～



○ 山下 和宏 校長先生 (表面をご参照ください)

○ 濱田 洋光 事務長

このたび宇和島水産高校から赴任しました。生徒の皆さん一人ひとりのご活躍を陰ながらサポートし、安心・安全な学校環境づくりに事務室をあげて取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 千羽 孝幸 先生

新規採用で野村高等学校に赴任しました、千羽です。国語科を担当します。出身が東予で、南予にきた経験はほとんどなかったのですが、実際に野村に住み、生徒の皆さんと顔を合わせる中で、この地域の温かさ、素晴らしさをひしひしと感じる毎日です。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 清家 孫次郎 先生

町の学校、山の学校、島の学校。色々行ったがこの学校の何と居心地のいいことか。さあ君達主人公とのドラマの始まりだ。一度きりの出会いを、二度とない一年を大事にしたいものだ。君達の今年のテーマは「お年寄りを大切にしよう」でどうだろう。

○ 小西 真由子 先生

皆さん、こんにちは！家庭科を担当します、小西です。今、皆さんと学校生活を一緒に過ごせていること、とても嬉しく思いながら、私の野村高校でのスタートが始まりました。これからどんなステキなことが起きるのか、ワクワクしています。

○ 兵藤 宏美 先生

畜産科の兵頭です。毎日ドタバタしながらあつという間に過ぎていきます。畜産科では栽培を担当します。野菜や花を育てて販売したり、花壇に定植したりします。焼酎「あやぐも」の原料であるサツマイモも栽培します。興味のある人はいつでも農場に足を運んでください。

○ 正岡 有里 先生

養護教諭の正岡有里です。赴任したばかりでまだまだ分からないこともありますが、皆さんが充実した学校生活を送ることができるようにサポートしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○ 三瀬 朋也 先生

今年度、北宇和高校から赴任しました三瀬です。教科は農業で養豚を担当します。慣れないこともたくさんありますが、一日も早く慣れ生徒の皆さんと一緒に成長していけたらと思います。よろしくお願いいたします。

○ 上田 桃子 先生

今年度から実習助手として勤めさせていただくことになりました、上田桃子です。昨年、愛媛県立農業大学校を卒業しました。社会人一年目で不安もありますが、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

○ 二宮 妙子 先生

今年度から教育業務支援としてお世話になります。野村高校は母校なので、一瞬、数十年前にタイムスリップしたような感覚になりました。生徒たちからエネルギーをいっぱいもらって、元気ががんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。